

特定非営利活動法人クロスフィールズ 2012年度事業報告

2012年度 活動実績



④ 「留職」プログラム

実施件数：5社 7プロジェクト 5カ国

参加者数：現地派遣8名 国内サポート5名

テルモ株式会社

- » 研究職1名
- » インドネシア/2ヶ月間
- » 貧困層向けクリニックを運営するNGO



株式会社ベネッセコーポレーション

- » 人事職1名
- » インド/1ヶ月間
- » 英語教材の提供を行う社会的企業



パナソニック株式会社

- » エンジニア2名
- » インドネシア/1ヶ月間
- » 小規模水力発電を提供するNGO



株式会社日立ハイテクノロジーズ

- » 営業/調達職1名
- » カンボジア/1ヶ月間
- » 貧困層の女性を支援するNGO



株式会社日立製作所

- » ITエンジニア1名
- » ラオス/1.5ヶ月間
- » 再生可能エネルギー系の社会的企業



株式会社日立製作所

- » ITエンジニア1名
- » インド/1.5ヶ月間
- » 貧困層向けの学校を運営するNGO



株式会社日立製作所

- » ITエンジニア1名
- » ベトナム/1.5ヶ月間
- » フェアトレードで有機農業を営む企業



留職者の声



株式会社
ベネッセコーポレーション
日裏賢志さん

留職は、新興国へと飛び込み、限られた時間と限られたリソースで異なる文化・価値観を持つメンバーを巻き込みながら成果を出さなければいけない、非常に厳しいプログラムです。その中で自分は磨かれていましたが、最も成長したポイントは、これまで自分の仕事を前例や慣習にとらわれ、新しい発想ができるようになったことに気付けたことです。



株式会社日立製作所
鳥越聰さん

現地の同僚とともに課題に取り組み、困難さを体感したことで、今の日本をつくった先人の取り組みに対する敬意と感謝を感じました。そして同時に、私自身の次の世代に対する責任を強く意識しました。留職を経て、今まで意識していなかった「継続可能な社会」という言葉の意味を、一部かもしれませんのが、感じられたと思っています。

④ BOP課題解決ワークショップ

実施回数：3社4回 参加人数：61名

※BOP課題解決ワークショップとは、新興国のBOP層（Base of the Economic Pyramidの略）の生活や社会課題を熟知する海外NGOのスタッフをゲスト講師として迎え、社会課題の解決を起点として事業アイディアを創出する約3カ月間のプログラムです。



株式会社ベネッセコーポレーション
実施回数：1回 参加者：14名
テーマ：インドネシアの教育課題

パナソニック株式会社
実施回数：1回 参加者：17名
テーマ：インド農村部の社会課題

株式会社日立ソリューションズ
実施回数：2回 参加者：30名
テーマ：カンボジア農村の生活改善

④ イベント

企業向けフォーラム
13年3月開催（約100名参加）



④ 講演活動

登壇回数：32回

ダイヤモンド社創立100周年記念講演会
経団連教育支援フォーラム
Global Entrepreneurship Week JAPAN 2012
世銀総会 Civil Society Policy Forum
など



④ メディア掲載

» 新聞・雑誌：26回
日経新聞、読売新聞、朝日新聞、
日経ビジネス、クーリエジャポン
など

» ウェブ：24回
東洋経済オンライン連載企画、
ダイヤモンドオンライン、
日経ビジネスオンラインなど

» テレビ・ラジオ：9回
BS-TBS『週刊BS-TBS報道部』、
NHK総合『週刊ニュース深読み』、
J-wave、東京FMなど

④ 受賞

» 第9回ヘルシー・ソサエティ賞 青年部門
» 日経ソーシャルイニシアチブ大賞 ファイナリスト
» 第2回日本HRチャレンジ大賞 奨励賞

✓ 2012年度 収支報告 (2012年6月1日～2013年5月31日)

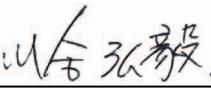
科目		2012年度実績
収入	事業収入	39,570,017
	受取会費	1,044,000
	受取寄付金	185,585
	受取助成金等	940,000
	その他（受取利息等）	448,905
	当期収入合計	42,188,507

科目		2012年度実績
支出	事業費	26,137,470
	管理費	3,438,054
	法人税等	2,653,200
	当期支出合計	32,228,724

(単位：円)

注1) 事業費は、主に人件費、旅費交通費、地代家賃、諸謝金、広告宣伝費、消耗品費、文書印刷費など。

注2) 管理費は、主に地代家賃、人件費、支払手数料、支払報酬、会議費、消耗品費、福利厚生費など。

監事署名 

収支	当期純損益	9,959,783
	前期繰越正味財産	1,535,584
	次期繰越正味財産	11,495,367

✓ 応援メッセージ



株式会社
ベネッセコーポレーション
高校事業部
大久保美希さん



株式会社
日立ソリューションズ
CSR推進部 部長
増田典生さん



クロスフィールズ会員
榎本彩希さん

勢いが留まらない社内活動。強固なチームづくりのきっかけをくれたクロスフィールズ

「若手社員でも会社を変えられる！」そんながむしゃらな想いを応援してくれたのがクロスフィールズでした。あれから1年で、社内にどれほどの変化が巻き起こったことでしょう！小沼さんの社内講演を企画した昨年5月から、夏の週末ワークショップを経て、留職に2人の戦士を送り込み、今や若手とベテラン社員混合の強固なプロジェクトチームが新規事業提案に向けた社内活動を続けています。想いをカタチにするために、一歩を踏み出す勇気を全力でサポートしてくれるのがクロスフィールズです。これからも一緒に走り続けましょう！

企業とNPOが協働し、「枠を超える、未来を創る」という世界観を実現しましょう！

クロスフィールズ様には、BOPビジネスアイデア創出に向けたワークショップをご支援頂いています。これは、自社事業起点ではなく社会課題起点で長期にわたり持続可能な事業を創出できる人材の育成を目的にしており、意図した成果が着実に表れています。ワークショップではNPO団体と弊社が枠を超えて繋がり、将来の事業アイデアを創っています。これは、クロスフィールズ様の「枠を超える、未来を創る」という世界観の実現でもあり、こうしたセクター跨りの協業は、これからの社会のあり方を示すものと確信しています。一歩先の未来へ。これからもクロスフィールズ様と歩みたいと思います。

2年目は大きな飛躍に成功。3年目はインパクトあるチェンジの実現を！

会員という立場から設立以来クロスフィールズの活動を見てきましたが、2年目となる2012年度は本当にすごかった。多くの案件が次々と実行段階となり、「留職」という言葉も社会に広まり定着しつつあるようだ。組織の実力も実績も大きく成長した飛躍の2年目を経て、2013年度は本物のインパクトが生まれる年になるのではとワクワクしています。派遣元の日本企業と派遣先の社会に大きなチェンジをもたらすクロスフィールズを今年もしっかりフォローしていきたいと思います。

✓ 1年間を振り返って

創業2年目の2012年度、昨年たった1人だった留職者は8名になり、パートナー企業も1社から6社に増えました。まだまだ胸を張れる規模ではありませんが、1つ1つのプロジェクトで「社会の未来と組織の未来を切り拓くリーダーを創る」というミッションを体現できている実感があります。こうして事業を前に進められるのは、様々な形でクロスフィールズを応援して下さっている方々のおかげに他なりません。皆様への感謝の気持ちを胸に、2013年度も全力で走り抜けたいと思います。

共同創業者 代表理事 小沼大地

創業してからのこの2年間を駆け抜けた参りましたのも、日本を飛び出し世界各地で活躍して下さった留職者の方々、一緒にプログラムを創りあげてきて下さった企業の皆様、留職を受け入れ活動して下さるパートナーNGOの皆様、そしてクロスフィールズを応援して下さる全ての皆様のお陰であると、感謝の気持ちでいっぱいです。2年間皆様と一緒に育ててきたこの留職を、創業3年目の2013年は、更に飛躍させる1年とすべく今後とも頑張ります。引き続き宜しくお願ひ申し上げます。

共同創業者 副代表 松島由佳



クロスフィールズ職員一同



クロスフィールズの活動をサポートしてくださる方へ

クロスフィールズでは、現在ビジョンやミッションに共感していただける個人・法人の皆様から賛助会員としてのご支援を承っております。賛助会員にご興味のある方やお申し込みしたい方はコチラからお問い合わせください！

<http://crossfields.jp/contact/supporter/>